よしかわだより

令和3年10月26日（2021-06）

発行者:吉川まちづくり自治協議会
☎082-429-1879（吉川地域センター内）
yoshikawajitikyo@outlook.jp

令和3年文化祭11月5【午後】日6日に開催

規模縮小し地域センターで

令和3年の吉川文化祭の開催について、9月18日第4回理事会（書面決議方式で開催）で開催骨子を確認し、10月9日開催した第2回文化祭会議（全体会議）で開催要項などを決定しました。

【第2回文化祭会議の模様】

文化祭に出展・発表・出店する団体等は、この半年間新型コロナ感染防止緊急事態措置等のため地域センター・集会所の利用が大幅に制限されたことから活動の停滞をやむなくされてきました。

こうしたことを背景に第2回会議で発表内容について話合った結果、文化祭の規模などを関係者との間で確認しました。

出展者はコロナ禍で活動した成果を展示し、ステージ発表は可能なサークルが行うこととしました。バザー等は対面型での飲食を避けることからテイクアウトのみとして準備することとしました。ふれあいの里は地元野菜などを販売しますが、JA関係者は引続きコロナ禍で自粛することとなりました。

文化祭は吉川地域センターを会場に、10月5日午後3時から同日午後6時迄、翌6日は午前9時から午後4時までの間開催します。なお1日目は展示のみ見て頂くことが可能です。

昨年度中止したステージ発表はオープンステージとし、発表を希望する方が自由に使用できる方式としました。

文化祭当日の催し物の内容は、10月下旬各家庭向けのパンフレットでご案内します。

敬老会、対象者宅訪ね記念品を配布

令和3年敬老会はコロナ禍のため昨年と同様に式典をとりやめ記念品を対象者全員に配りました。

今年の対象者は、東広島市が対象期間を変更し、1月から12月迄から4月から3月迄としたことから15か月間が対象期間となり、吉川地区では、新たな77歳対象者が19名おられ合計百八一名でした。

敬老会は、7月31日の理事会で計画を決め各担当で準備を進め、9月16日にまちづくり女性部、民生児童委員の協力を得て記念品の梱包を行いました。17日から20日にかけて、地区責任者などが対象者宅を訪ねお渡ししていきました。

今年も自治協会長・市長・市社協会長挨拶、吉川小学校1・2年生のお祝いの言葉と名簿を記載した冊子もお配りしました。

これからも健やかにお暮しになり長寿となられますようお祈りいたします。

吉川地域の将来構想をともに考え施策を実行する

学生協働支援隊が中間報告行なう

東広島市が令和3年度から開始している「学生協働支援隊制度」を吉川自治協として受入れ、これからを共に考え地域活性化施策を実行に移すことなどを柱とした取り組みを行っています。

4月以降吉川の組織団体、個人とのヒアリング、第2回理事会（リモート）参加、吉川小学校児童との交流などを行い吉川の現状把握を行ってきました。

地元活動団体ヒアリング踏まえてプレゼン

この間の取り組み（吉川のこれからの視点でヒアリングを中間的に取りまとめた内容）を学生協働支援隊メンバーから聞き、理事会役員と意見交換を行う場を10月16日開催しました。

協働隊からは①新しい地域内のつながり②地域を知り愛着を持つきっかけ③地域で子供を育てるを目的とし、里山・森林をフィールドとした拠点づくりとの中間的提案がありました。

これを受けて理事会メンバーからは、若いころ長寿の森でよく遊んだ、地域に刺激や楽しみがない、その仕掛けづくり必要、吉川に住んでみたいと思える仕掛けづくり、子供が興味を持てる仕掛けづくりなどがありました。

最後に、住民を増やす前のワンステップ、吉川を1回きり訪ねるのではなくリピーターを作り主体的に楽しむ等がトリガーになるよう、その仕掛けを考えていくこととし、これからも協働隊と地元が話合って目標に近づけることを確認し散会ました。

台風被害予測で9月17日夕刻避難所開設

9月17日17時、台風14号の影響で風雨が強まり土砂災害や洪水の危険性が高まる予報から、東広島市の警戒レベル3「高齢者等避難」を受け、地区自主防災会は地域センターに避難所を開設。大きな被害もなく、18日0時に閉鎖しました。

避難者はおられませんでしたが、避難情報に注意し早めの避難をお願いします。

長寿の森 草刈りを実施

10月16日長寿会メンバー15名で長寿の森の草刈りと清掃を実施しました。秋の行楽シーズン前の準備が終わりました。

【体操して安全作業を】

新型コロナ感染第5波拡大、各種イベントを中止

感染防止に努め10月1日通常規制に

新型コロナ感染防止を図るため広島県はまん延防止等重点措置を実施し、東広島市は早期集中対策期間を8月20日～9月12日迄に定め、地域イベントを原則中止又は延期としてきました。

その後感染拡大が著しくなり8月27日からは広島県も緊急事態宣言を9月12日まで実施することとなりました。

状況から更に9月30日迄延長となりました。8月20日から9月30日迄の間は、地域センターの使用を休止し地域行事も全面自粛などが求められ、吉川地域も感染防止のためこれを実施しました。

▽川切り延期／道の里親活動変更／吉川活性化PJT延期等

10月1日に緊急事態宣言が解除され、東広島市は14日まで拡大防止集中対策期間に指定されましたが、地域センターの利用再開を受け地域イベントも順次再開となりました。

これからも感染防止の取組みを継続し、互いの健康に配慮しながら地域活動などを続けましょう。

※よしかわだより9月号は休刊としました。

【吉川スポーツ広場の使用規制を伝える看板】

来年4月導入などの提言をまとめる

第4回CS(コミュニティ・スクール)導入準備会を開催

東広島市が令和6年度までに導入を進めるCS(コミュニティ・スクール)学校運営協議会制度の吉川小学校導入を事前に検討する準備会を10月19日開催しました。第4回はこれまでの審議のとりまとめを行い、令和4年4月に吉川小学校にCSの核となる学校運営協議会を設置すること等を話合いました。

会では小学校委員からCSに関する保護者向けプレゼンの紹介がありました。出席の各委員からは、運営協議会へのかかわり方、役割に期待するところ等の発言がありました。

最終回のとりまとめとして、導入にあたっての組織体制作り、地域連携策検討について地域として積極的にかかわっていくことを確認しました。

最後に林先生(広島大学大学院名誉教授)から「情報をオープンにしつつ、助けてほしいところは言えて手を貸していく運営、地域の関わりの中で子供たちがいきいきと活動する環境づくりも必要。」と座長提言を頂き、昨年8月からの活動を終えることができました。ご協力に感謝します。

吉川小学校に学ぶ子を、地域で育てる

竹内家の明治までの足跡を学ぶ

吉川史跡保存会を開催

第11回吉川史跡保存会例会を10月1日15名で開催し、「竹内家の歴史・明治までの足跡」を学びました。

テキストを吉川村誌として、近隣の村史なども参考に学びました。

竹内家の記録等によれば、大内義長戦死の後、幼児兼寿丸が周防より来て専正寺跡の庵に住む(1557年頃)大人になり儀左衛門と名乗り、1571年現住地へ移住。この時、武士から農民へ帰農し氏を武内と名乗ったことなどを学びました。

暑い陽ざしの下で川切り作業を実施

10月9日コロナ感染防止対策期間で延期としていた吉川地域では年2回目となる道路・河川の維持作業(通称川切り)を行いました。

今回は戸坂川・古河川等の主要河川土手の草刈作業を実施しました。

始めて土曜日の実施としましたが、各地区ともこれまで通りの人数が参加し作業に従事。10月初旬とは思えない暑い日となりましたが、事故もなく午前中迄に終了しました。

吉川エリアの秋祭り

規模縮小し、神事巫女舞等を行う

吉川地区の秋祭を10月16-17日で開催。今年もコロナ禍のため、行事を縮小し、神事と巫女舞となりました。準備・片付けも総代世話人の役員で行いました。

16日夜の境内には、地域団体ひとむすびが吉川小学生と作製予定(コロナ禍で中止)であった「竹あかり」を配置。ほのかな明かりが幻想的雰囲気を創りました。

吉川まちづくり自治協議会…11月予定表

10月26日：八本松自治協意見交換
10月31日：志和堀自治協交流会
11月5日-6日：令和3年　吉川文化祭
11月7日：地域清掃-ポイ捨て缶瓶回収
11月11日：第21回吉川活性化PJT会議
11月12日：吉川史跡保存会
11月14日：道の里親県道清掃

※(市)：市主催行事　　開催日等が変更となる場合があります

元気輝きポイント認定団体

吉川げんき塾：11月スケジュール
毎週木曜日10時～11時30分
於：吉川地域センター

10月28日:特別講座-ヨガ体験
11月4日：体操、脳トレ
11月11日：事故犯罪防止(原駐在所)
11月18日：体操、脳トレ
11月25日：調理実習

参加は、いつでもOKです。
まずは見学参加しませんか

よしかわの1枚

神社秋祭り10月16日
竹あかりで参加(ひとむすび)

東広島市市民活動情報サイト「すきかも」もご覧ください
https://www.higashihiroshima.sukikamo.jp/